

ボランティア

歩行喫煙を法的に規制すべきか、各人のマナーに任せるべきか、どのような政策を展開することが一番効果的か。現在、各自治体が抱えるこの行政課題への関心を深めるために、地域の方々と一緒にポイ捨てされたタバコの吸殻拾いや歩行喫煙を止める呼びかけ活動のボランティアも行っています。



公務員試験合格
=知識の習得+α

プラスα
を養う

毎月1日は、新宿区がJR高田馬場駅前行う路上喫煙を禁止するための活動に商店街や地域の皆さんに混じって多くの塾生が参加しています。環境問題について問題意識を持ち、同時に、住民参加、地域活動のあり方について実践から学びます。

行政事例研究

現職公務員の方を招き実際の政策展開などについてレクチャーを受けたり、政策形成過程での苦労話などの経験をうかがいます。



新宿区環境保全課の方を招き、歩行喫煙・路上喫煙を禁止という政策を採るべきかどうか、なぜそうすべきなのか、それを実現するとすればどのような問題点があり、それをどう解決していくのか…など、政策形成のゼミを行いました。

区役所の担当係長さんから、「みなさんは、私の隣に座っている職員になったつもりで、いろいろと考え、提案してください」といわれ、悩んだり・考え込んだりしながら政策形成の方法論の一端を学びました。